

その1、防犯対策は忘れないで！

私は先日、空き巣に入られました。これ、本当の話！笑い話じゃないのです。だからあなたに偉そうなことは一切言えないのは重々承知しています……しかし、こんな間抜けな私だからこそ、あなたに聞かきたいことがあるのです。

あなたは、泥棒に狙われやすい家の特徴をご存知ですか？

簡単に紹介すると……

- 1、高い塀で囲われている家。
- 2、身の丈以上の生垣のある家。
- 3、犬のいない家。
- 4、庭木が手入れされず生い茂っている家……
- 5、新聞等がポストから溢れている家
- 6、センサーライト・防犯フィルム等の防犯設備の無い家



以上の6つだと言われています(細分類するともっと多くなります)。

私自身、地元の消防団員として地域の防犯活動を行い、空き巣・車上狙いの手口を学び、それに対しての対策をしているにも関わらず被害に遭ってしまう。

非常に悔しいことですが手口は、日に日に巧妙になるばかりです。

さらに私の住む小牧市、そしてお隣の春日井市においては全国的に見ても1・2を争う被害遭遇率の高い犯罪多発地帯なのです。

そう！あなたのすぐ身近な所にも危険は潜んでいるかもしれないのです。

そもそも家の防犯を考える上で大事なものは、空き巣や車上狙いに目をつけられない家づくりをする必要があります。

そう考えると、家単体で防犯を考えるより、敷地全体での防犯対策が必要になってくるのは言うまでもありません。

そこでマスコミでも大きく報道された防犯マニュアルも無料で配布しております、ご希望の方は巻末の連絡先にお問い合わせ下さい。またこのマニュアルは愛知県某警察署も参考にしたいと依頼された、かなり信憑性の高い防犯マニュアルです、ぜひあなたのお家の防犯に役立てていただければと思います。



(掲載、朝日新聞尾張版)